

令和7年度 第8回 昭島市社会教育委員会会議・要点録

開催日時／会 場 令和7年11月18日（火）午後7時～9時 203会議室

出席者 ニノ宮リム議長、谷部副議長、渡部委員、指田委員、齋藤委員、石川委員、
平委員、小池委員、鈴木委員、信國委員

事務局 秋山社会教育係長、久保社会教育主事

1 開 会

＜配付資料＞

資料1-1 昭島市議会定例会第2回本会議代表質問・一般質問

資料1-2 昭島市議会定例会第3回本会議代表質問・一般質問

資料2-1 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会研修会開催要項

資料2-2 会場案内図

資料3 町田サポートオフィス お知らせ（NEWS）

資料4 昭島市ホームページ 答申・建議

資料5 第64回外国人による日本語弁論大会

・令和7年度第4回、第5回昭島市社会教育委員会会議 要点録

2 報 告

（1）東京都市町村社会教育委員連絡協議会第五ブロック研修報告

副議長 11/9に調布市にて開催された。研修のテーマは「市民参加演劇で社会教育を考える」。

他ブロックの方もぜひ参加をとのことで参加したが、他ブロックからの参加者は私1名であった。全体の参加者は37名。

（2）昭島市議会定例会第2回・第3回本会議代表質問・一般質問について【資料1-1、1-2】

事務局 詳しい内容については資料を確認してもらえればと思うが、第2回と第3回の定例会で、残堀川の調整池について、異なる議員より同じ内容で質問が出ており、関心が高い内容となっている。昭和記念公園横の残堀川の調整池の活用についての質問である。すべての項目についてお伝えできなくて恐縮であるが、時間があるときにご覧いただければと思う。

議 長 質問やご意見のある方はいらっしゃるか。残堀川の場合は具体的にどこなのか。

委 員 駅伝を開催している場所付近である。すぐ近くに立川市の清掃工場がある。

3 協 議

（1）東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会研修会の出欠について【資料2-1、2-2】

日 時：令和7年12月13日（土）13時30分（13時から受付）

場所：宮地楽器ホール3階大ホール（小金井市）

事務局 毎年12月に交流大会と研修会が行われる。交流大会では、各ブロックの実施報告があり、研修会では事例紹介とパネルディスカッションが行われる。本日出欠の確認をしたい。

（2）東京都市町村社会教育委員連絡協議会表彰候補者推薦について

事務局 都市社連協の表彰候補者である。5年をめどに推薦している。前回話題にあがった議長、副議長について確認をしたところ、議長は令和3年、副議長は令和元年に表彰対象者として推薦していた。そこで、今年度対象者は2名となるので、推薦書類を確認してもらいたい。

(3) 社会教育委員自主研修について(資料3)

事務局 前回、板橋か町田かという話が出て、町田市に問い合わせたところ、視察に対して料金がかかることが判明した。今までこのようなケースがなかったので、市の予算では視察料を計上していない。1団体2時間位が目安であるようだ。ここからは、事務局からの提案であるが、あくまで自主研修であるので、出席者の方で一人いくらということを出し合って町田のサポートオフィスへ行くか、又は全く別の場所とするかで、皆さんと相談したい。

議長 あきしま会議の講師料は使えないのか。

事務局 講師料から視察料への予算流用に関しては、市の財政担当部署へ相談しなければならない。なぜ予算を取っていないのか、本当に必要なのか、本来市で負担すべきなのかという話になってくる可能性がある。

副議長 我々は施設見学というよりもサポートオフィスの方の話を聞きたいということであるのだが、それでも視察料がかかるのか。

事務局 オンラインヒアリングも含むとあるので、視察料はかかってくる。もともとこの施設は一般財団法人であるので、視察料等で収益を取っているのではないかと想定される。

議長 皆さんどうでしょうか。

議長 板橋は聞いたのか。

事務局 前回まず町田でということであったので、板橋へはまだ聞いていない。

副議長 かけあってもらい、ダメだったらしかなない。

委員 行き帰りのバスが出るのか。

事務局 市のバスを使用する場合、本来は各課でその予算を取っている。ただ、議会事務局の11人乗りのバスがあり、その日に運転手さんの予定が合えば使うことができる。

議長 まず、予算の流用ができるのかということを確認いただきたい。それが難しければ、自分たちで持つ方向で。ただ、参加人数によっては一人ひとりの負担が多くなってしまいうので、参加できる方が多くいる日で調整したい。

(4) 第33期昭島市社会教育委員の建議または活動報告書について(資料4)

事務局 第33期の任期が来年9月までとなっている。每期ごとに建議や活動報告としてまとめてもらっている。今期はどのようにするかを協議したい。この期の活動をまとめるのもひとつであるし、来年度昭島市教育振興基本計画の改定をする年であるので、反映したいことを建議として出すのもひとつであると考えているので皆さんの意見を募りたい。

議長 一番新しい建議では、「対話から地域力を育む社会教育」としてまとめている。

事務局 発行が令和4年であるので、コロナが5類に移行する前のコロナ渦のことを踏まえた

上でまとめてもらっている。

議 長 今、ご提案のあった教育振興基本計画の改定にあたって、生涯学習について社会教育委員会から提案するようなことができないかということであるが皆さんどうでしょうか。

事務局 それにこだわらなくてもよいかとは思う。教育振興基本計画の改定は、社会教育課とは別の教育総務課という部署で行うが、まだ方向性が具体的に決まっていない状況。

副議長 来年の2月、3月以降9月にかけて書き上げないといけないと思うが、その方針が明確になるのはいつ頃か。

事務局 現在、教育振興基本計画改定に向けて、予算要求等をしているようだがお伝えできるのが、正式には来年3月の議会でその予算が決まった後となる。ただ、社会教育委員会議でお伝えしたいと打診して、ある程度決まったら教えてもらうことはできると思うので、教育総務課へ相談していく。

議 長 あきしま会議の中で、いろいろなご意見が出てきていて、新しいかたちでやってみようという、昭島の社会教育の改善・発展に向けた具体的な改善策を結び付けていけないかという話はあったがなかなか具体的なプロジェクトとして進めて行けずにいた。せっかく出てきた問題意識や提案をこの建議としてまとめ、教育振興基本計画に盛り込んでいくのもひとつの考えかなと思う。

事務局 教育振興基本計画は来年度改定作業に入るのだが、どのタイミングで出せば反映できるのかについてのスケジュール感を教育総務課へ再度確認してからまた次回の会議で皆さんにご相談させてもらいたい。それ以外に前期にまとめた「活動の記録」を今回もやりたいという方はいらっしゃるか。特にそれはないでしょうか。

議 長 建議のかたちとなる場合は、教育振興基本計画改定のタイミングとして間に合えばということにして、タイミング的に間に合わなければ活動報告とするということも考える。

事務局 教育総務課にスケジュールを確認して、次回の会議で再度提案したい。

4 その他

・第64回外国人による日本語弁論大会について（案内）（資料5）

・一般財団法人日本青年館主催 第7回若者施策担当者向けオンライン対話会（案内）

事務局 資料5について、出欠の連絡は個人で11月20日までに企画政策課へお願いしたい。

事務局 第7回若者施策担当者向けオンライン対話会については、後ほどメールをする。あきしま会議の若者版のような感じかなと思ったので。ご興味ある方は個別に申込みを。

議 長 前回お休みだった委員にあきしま会議に参加した感想をお願いしたい。

委 員 視野が広がり、よい経験となった。学校だよりも書かせてもらった。最初は一人の取組だったものが自治会の活動に繋がってそれが大きな力となってということに感銘を受けた。いろいろな人の力で成り立っているということを改めて感じた。生徒にもいろいろな人に支えられて今があるということを知ってもらいたいと思った。

次回 12月23日（火）午後7時より イーストテラス・サブスリー202会議室
1月27日（火）午後7時より 203会議室+Web会議